

美祢がんばる企業支援補助事業について

美祢市では、新型コロナウイルス感染症により本来の事業活動に影響を及ぼしている市内事業者が、国の支援を受けて地域経済の立て直しを図るための設備投資、新分野への展開や業態・業種転換、また県の支援を受けて感染防止対策やコロナに対応した事業展開に対する取り組みを行うことについて助長、促進させるための補助を行います。

対象事業者

以下の要件を全て満たしていること

- ① 市内で1年以上事業を継続しており、今後も市内で行っていく予定であること
- ② 右記のいずれかに該当する事業者であること
- ③ 市税の滞納がないこと
- ④ 国が実施する、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金、小規模事業者持続化補助金、サービス等生産性向上IT導入支援補助金、事業再構築補助金及び県が実施する、頑張る事業者リスタート補助金のいずれかの事業に取り組むこと

中小企業基本法第2条第1項の中小企業者及び同法第2条第5項の小規模事業者
事業性のある特定非営利活動団体
医療法人
社会福祉法人
更生保護法人
学校法人
中小企業支援法による団体
特別の法律によって設立された組合又はその連合会
財団法人
社団法人

補助対象経費等

補助対象経費：下表に掲げる経費（税抜）の合計額から、国・県等の補助金を差し引いた額となります（A）

補助率：（A）の額の2/3以内（事業再構築補助金の交付決定を受けた事業者については1/2以内）とし、1,000円未満の端数は切り捨てます

上限額：50万円（事業再構築補助金の交付決定を受けた事業者については、200万円）

経費区分	経費説明
専門家謝金	専門家のアドバイスを受けるために必要な経費
旅費	アドバイスを受ける専門家を招聘するために要する交通費
原材料費	研究開発による新商品完成に直接使用する主要原料、主要材料、副資材の購入に要する経費
機械装置・システム構築費・工具費	専ら補助事業のために使用される機械・装置、工具、器具（測定工具・検査工具、電子計算機、デジタル複合機等）の購入、製作、借用に要する経費や専ら補助事業のために使用される専用ソフトウェア・情報システムの購入・構築、借用に要する経費
技術導入費	他者が所有する産業財産権の導入に要する経費
運搬費	運搬料、宅配・郵送料等に要する経費
クラウドサービス利用費	クラウドサービスの利用に関する経費
委託費	機械装置、工具・器具等を外部委託により、試作、改良、修繕をさせた場合、これに要する経費
技術指導費	外部からの技術指導を受ける場合、情報提供先に支払われる経費
会議事務費	事業実施のために検討を行うための会議費、会議使用料
広告宣伝・販売促進費	事業で開発する製品・新たなサービスにかかる広告（パンフレット、動画、写真等）の作成及び媒体掲載
建物費	建物の建築や改修費等に要する経費
研修費	教育訓練等に要する経費
感染防止、コロナに対応した事業展開に要する経費	キャッシュレス装置、テレワーク機器やWeb会議システム、また非接触体温測定器等の導入に要する経費

事例

- ①新型コロナウイルス感染症により、金属製品製造業者が、製造過程等の効率化を図るため、プラズマ切断機導入によるワンストップ供給体制を確立。
●ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金を利用し、本来であれば1,000万円かかる事業が国の補助金500万円と市の補助金50万円を使って自己負担額は450万円程度で済んだ。
- ②新型コロナウイルス感染症の影響により、夜の営業を主としていた居酒屋業務から、昼間のイベント出展を主としたキッチンカーによる弁当販売に業務転換を行った。
●小規模持続化補助金を利用し、本来であれば150万円かかる事業が、国の補助金100万円と市の補助金33万円を使って自己負担額は17万円程度で済んだ。
- ③新型コロナウイルス感染症の影響により、工事の受注減が生じている。アフターコロナを見据え業務の見直しを行う中で会計業務への負荷が生じ人件費が上がっていたことが判明。業務の効率化と労働生産性向上を目的に新たに会計ソフトを導入し、収束後の受注増に対応する。
●IT導入補助金を利用し、本来であれば300万円かかる事業が、国の補助金150万円と市の補助金50万円を使って自己負担額は100万円程度で済んだ。
- ④新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊施設を営んでいた事業者が、コロナ禍でのキャンプ需要を受けて、新たにオートキャンプ場施設の経営を開始し新分野への展開を行った。
●事業再構築補助金を利用し、本来であれば1,200万円かかる事業が、国の補助金800万円と市の補助金200万円を使って自己負担額は200万円程度で済んだ。
- ⑤新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動に影響を及ぼしている事業者が、感染防止対策としてCO2センサーを導入。
●頑張る事業者リスタート補助金を利用し、本来であれば200万円かかる事業が、県の補助金50万円と市の補助金50万円を使って自己負担額は100万円程度で済んだ。

申請の流れ

申請は令和3年4月1日から12月24日までとなっています



※事業着手から事業完了までが年度を超える可能性がある場合は事前にお問い合わせください。

POINT 1

IT導入補助金であれば、ベンダーを選定する必要があります。既に導入している事業者から紹介してもらったり、現在、利用しているシステムの保守事業者へ聞いてみるのでもいいかもしれません。

IT導入補助に対応できるベンダーについては、IT導入補助金のホームページに掲載があります。

POINT 2

小規模持続化補助金であれば、美祢市商工会が申請者の申請支援を行っています。

POINT 3

補助事業によって取得した財産は、国や市に相談無く、売却や処分する事がない様にしてください。

申請書類

- 美祢がんばる企業支援事業補助金交付申請書（様式第1号）
 - 事業計画書（様式第2号）
 - 照会に関する同意書（様式第3号）
 - 交付申請書に記載のある必要書類
 - …取組もうとされる事業の内容を示す書類
 - …会社概要がわかるもの、個人事業主であれば店舗写真や提供物の一例やメニュー表
 - …直近2年の決算が分かる書類
- 市ホームページに様式があります

【申請書類等の送付先】

〒759-2292
美祢市大嶺町東分326番地1
美祢市役所 商工労働課
電話番号 0837-52-5224

【申請書類等の送付先】

〒759-2292
美祢市大嶺町東分320番地3
美祢市商工会
電話番号 0837-52-0434